



E1 Eco

(エル・エコー)

発行者 宮本 歩

校訓 ～ 強く 正しく 美しく ～

足利市立西中学校 62-2230

令和2年度学校課題： 自他を尊重し、互いに高め合う生徒の育成

E1 Eco (こだま)；先生・生徒 学校・家庭(地域) お互いの気持ちが「こだま」しあうような学校を目指したいと考えます。

令和2年度足利市民会館で実施できる最後の「合唱コンクール」は、PTA本部役員・各学年部の皆様のご協力と多くの保護者の皆様、市民会館スタッフの皆様のご協力をいただき市内中学校の締めくくりとしてふさわしい素晴らしい「合唱コンクール」となりました。

来年度に市民会館は取り壊しとなるため、40年以上にわたる市民会館を会場とする、市内中学校の長い合唱コンクールの歴史が終わります。本校も、令和3年度より会場を市民プラザに移して、新たな歴史が始まります。今年度もコロナウイルス感染症対策のため各家庭1名ずつの参加となり、ご迷惑をおかけいたしました。ご協力いただき感謝いたします。12月3日、4日には学校公開を予定しておりますのでぜひ、ご来校いただき、西中の取り組みについて感想等をお寄せいただきたく存じます。よろしくお願いいたします。

各クラスの11/20(金)合唱コンクール舞台発表のようす。

校内での各クラスの練習が始まったときからやっと、歌声が西中に戻ってきたと感じ、うれしく時を過ごしてきました。上級生が、各クラスの歌いあわせ(練習試合と呼んでいるクラスもあるようです。)で、下級生に指導を行うスタイルが定着しているためか、本番で上級生が下級生の発表を「うまく歌えるかどうか心配しながら」あたたかく見つめる姿が、西中合唱コンクールの伝統として引き継がれていることを感じます。

開会式での校歌斉唱では、市民会館大ホールに西中生の歌声が響き渡り、うれしさと、寂しさを感じながらの合唱コンクールとなりました。 ※写真の丸数字は演奏順です。

—2年生—「昨年度からの成長のようすが表現されました」 いきなり涙が出ました。



2-4 「時を超えて」



2-1 「心の瞳」



2-2 「COSMOS」



2-3 「My Own Road」 -裏面に続く-

－1年生－「歌うことの楽しさ、先輩たちへの感謝」が伝わる合唱でした。

本番数日前の昼の練習で1年生の合唱の声の大きさに、びっくりした先輩たちが、どこのクラスの練習か確認に集まる一幕がありました。本番も大変素晴らしい発表でした。



1-4 「この星に生まれて」



1-3 「大切な物」



1-2 「空は今」



1-1 「HEWAの鐘」

－3年生－「市民会館の壁に最後に響く中学生の歌声」 にふさわしい合唱でした。



3-3 「夢の翼広げて」



3-1 「君とみた海」



3-2 「プレゼント」

合唱部の皆さんも感動をありがとう。
コロナウイルス感染症対策で、なかなか西中学校で受け継がれてきた先輩たちの思いを、1年生に伝える行事が持てない中で、とうとう1年生に、3年生の強い思いが伝わったように思われます。

今回の合唱コンクールのようすは、わたらせテレビでも、放映されます。

12月19日(土)・20日(日) 14:00

12月21日(月)・22日(火) 19:00

今年度は、わたらせテレビのDVDも販売される予定です。

ご希望される場合はお申し込みください。